



全国学校給食週間



1月22日から29日は全国学校給食週間です。桜岡小学校でも、給食委員会の児童が中心となって、毎日の給食についての関心が高まるよう考えて計画しました。バランスのよい食事の大切さや食べ物に含まれる栄養素について、劇やクイズを通して、さくらっ子に伝えました。

28日の委員会集会では、
テレビで劇やクイズを放送しました！



4・5・6年児童

- 自分が入っているクラブではないクラブもやってみたいなと思いました。特に、家庭科クラブをやってみたいなと思いました。理由は、縫物とかはあまりやったことがなかったので、楽しそうだなと思ったからです。
- それぞれのクラブの雰囲気伝わって、やってみたくらいのクラブが見つかった。
- 6年生のように、来年は自分達も下級生を支えながら楽しいクラブ活動を行いたい。
- 他のクラブの実際の活動の様子がよく分かってよかった。

3年児童

- いろいろなクラブを見ることができて、「これにしようかな。」と思うクラブがたくさんありました。もうちょっと考えてみたいです。
- クラブ見学をした時とは、違ういんしょうをもったクラブがありました。動画でクラブの様子を見るのが楽しかったです。
- それぞれのクラブのよさが分かりました。えいそうだったのできょうみがわきました。
- 全部のクラブに入りたいくらいおもしろかったです。
- クラブ発表会に出た高学年の人たちは緊張したと思うけど、「このクラブに来てね。」という気持ちと、楽しさが伝わってきて、まよってしまいました。
- 来年が楽しみで、今からわくわくしちゃいます。

5・6組 横浜銀行アイスアリーナ スケート教室

1月14日(木)に横浜銀行アイスアリーナのスケート教室に参加しました。新型コロナウイルス対策で貸し切りバスを利用し、アイスアリーナも桜岡小のみで広々と利用できました。みんな初めてのスケートで、最初は立つことも大変でしたが、それでも何度も何度も挑戦することで、だんだんと滑れるようになりました。スケートを通して諦めずに挑戦し続けることの大切さに気づき、教室が終わるころには「もっと滑りたかった」という声も聞かれるようになりました。短い時間でしたが、一人ひとりの成長を感じられる充実したスケート教室になりました。

来年も行きたいな♪



1年 地域の方との交流会

19日(火)に、大久保最戸地区の社会福祉協議会会長横川さんと、民生委員児童委員協議会会長の野尻さん、副会長の笠原さん、山下さん、吉田さんと交流しました。交流会では、「おせんべおせんべやけたかな」や「お手玉ポッチャ」をして遊びました。登下校でお世話になっている方たちなので、とても身近に感じ、一緒に楽しむことができたようです。



〇ちいきの人とあそびました。とてもたのしくてよかったです。

〇お手玉ポッチャとおせんべおせんべやけたかなを、はじめてしりました。あそべてたのしかったです。

〇お手玉ポッチャをしました。むずかしかったけど、ゆっくりなげたら1ポイント入ってうれしかったです。

4年生 校外学習

1月19日(火)に、横浜都市発展記念会館に行き、吉田新田について学びました。午後は、「心の教育『バレエの世界』」で、「ドン・キホーテの夢」を観劇しました。吉田新田についてのレクチャーを真剣に聞き、その大きさに「すごく大きい!」とびっくりした子どもたち。実際に近くを歩いてみて、今との違いも確かめました。また、バレエ観劇では、「初めて見るよ。」という子どもたちが多かったのですが、「いろいろなところに感動した!」「きれいだった!」と興奮しながら感想を話していました。



〇レクチャーを聞いて、吉田新田がどのように作られたのかよく分かりました。これからの社会の学習が楽しみになりました。

〇バレエでは、音楽や踊りで気持ちを表現していました。「今はこんな気持ちかな。」など考えながら見ることができました。

1・5年 幼保小交流会

1月23日(木)に、アスクさいど保育園・キッズガーデン横浜最戸・つくし保育園・つばさ保育園の年長さんや先生方をお招きして、「しょうがっこうはたのしいよのかい」を行いました。

年長さんは、前半は1年生と、後半は来年度最高学年になる5年生と交流しました。

年長さんを優しい目で見守る1年生や5年生の成長を感じた素敵な会になりました。

自己紹介をする際には、お互いの名前や好きな食べ物を話し、親しむことができました。4月から最高学年となるにあたり、桜岡小学校としての見本になれるように過ごしていきたいです。



学校保健委員会 報告

1月26日(火)令和2年度の学校保健委員会を開催しました。昨年までは、年間2回の学校保健委員会でしたが、今年は1回の開催としました。

「こころはればね、すこやかな体、みんな笑顔だ、さくらっこ!」～みつめよう 自分の体とこころ～のテーマ設定のもと、スポーツスタッキング 世界大会チャンピオンの瀬尾 剛さんをおまねきして児童代表、教職員とで、「体験しよう、挑戦しよう」を目標に、楽しく集中して活動しました。

講師の瀬尾さんからは、「練習をつづければチャンピオンになれます。まずは、体験して感じることです。」とのお話がありました。参加した誰もがこの競技をとおして一つにつながった時間でした。



福祉委員会から ～福祉出前授業～ 1月 14日(木)

委員会の時間に港南区社会福祉協議会の担当の方に「赤い羽根募金」についての出前授業をしていただきました。「地域の福祉のため」「大きな災害が起こった時の被災者支援」などの実施目的や、募金の使われ方を教えていただきました。実際、共同募金を使用している事業所の方のお話も聞け、募金の意義を実感することができました。

2月のユニセフ募金活動では、出前授業での学びを生かして活動していきたいと思います。

